

カチオン系樹脂・外装下地調整材

強化フィラー

(SEALER & FILLER)



NET. 20kg(石油缶)

強化フィラーは、カチオン系樹脂を使用し、シーラー機能とフィラー機能の両特性を兼ね備えた画期的な外装下地調整材です。比類のない優れた性能は建築仕上材の価値を高め、又施工性をより一層向上させることを可能にいたします。

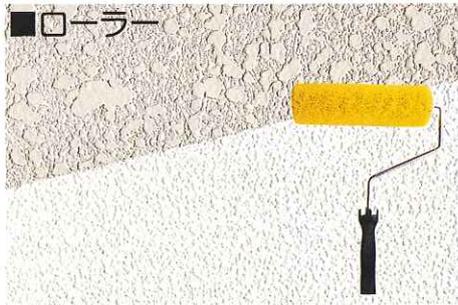
●施工方法が広範囲です。

■吹付



希釈率(清水)	8~12%
塗布量(kg/m ²)	0.6~1.0
塗装器具	リシンガン・モルタルガン 口径4~5mm
乾燥時間	3時間以上

■ローラー



希釈率(清水)	5~10%
塗布量(kg/m ²)	0.6~1.0
塗装器具	マスチックローラー、ウールローラー
乾燥時間	3時間以上

■刷毛



希釈率(清水)	5~10%
塗布量(kg/m ²)	0.6~1.0
塗装器具	左官刷毛
乾燥時間	3時間以上



標準施工仕様(下地の前処理)

下地面のレイトンスやエフロレッセンスはワイヤーブラシ、サンダーなどで完全に除去します。ゴミ、ホコリ、汚れ、油脂類は充分除去し、清掃してください。

適用下地

ALCパネル、コンクリートブロック、モルタル刷毛引き面、コンクリート、PC板、フレキシブルボード、石綿スレート等。

特長

- 抜群の塗膜性能をもっています。**
カチオン系のため耐水性、耐アルカリ性はもとより、吸込み止め、アルカリシール効果もすぐれ、抜群の付着性能を有します。
- 工程の省略、工期の短縮ができます。**
シーラーとファイラーの機能を同時に備えており、水系ですので乾燥性も早く(3時間)、すぐに仕上材が施工できます。
- 取扱いが簡単です。**
一液水系既調合タイプのため、セメント系ファイラーのような現場調合や混練の必要がなく、可使時間の制限もありません。いつでも安定した仕上がりが得られます。
- 塗装方法が多様に選べます。**
水で希釈して塗装器具に適した粘度に調整するだけで、スプレー、圧送吹付、ローラー、左官刷毛などによる塗装が可能です。

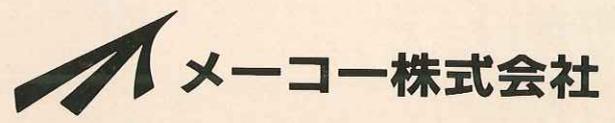
性能試験表

試験項目		試験結果	試験方法
付着強度	標準状態	23.6kgf/cm ²	JIS-A6910による
	浸水後	15.3kgf/cm ²	
	温冷繰返し後	16.7kgf/cm ²	
透水性能		1.4ml	JIS-A6910による
耐水性		異常なし	水中に10日間浸漬
耐アルカリ性		異常なし	Ca(OH) ₂ 飽和溶液に10日間浸漬
低温安定性		10サイクル異常なし	JIS-A6909による
仕上材の付着強度	SMダンローラー	16.1kgf/cm ²	強化ファイラー塗装3時間後に仕上材を塗装し、JIS-A6910によって付着試験
	S M コ ー ト	13.4kgf/cm ²	

施工上の注意

- 下地が十分乾燥していることを確認してください。(PH9以下、含水率10%以下)
- 大きな巣穴、クラック、不陸、目違い、凹凸などは、当社製品の「強化パテ」、「カチオンタイト」または樹脂モルタルで補修して下さい。
- 気温5℃以下、風速5m/sec以上での施工はさけてください。
- 塗替え施工の際は、旧塗膜を十分調査し、状況に応じてケレンなどで下地条件を整えてから、強化ファイラーを施工してください。
- 高温となる直射日光、凍結が心配される0℃以下での貯蔵は避けてください。
- 一度硬化しますと水洗いが困難になりますので、ご使用後直ちに器具は水洗いしてください。

取扱店



営業本部 ☎108 東京都港区白金台3-14-2
TEL (03)447-6881 (代)
FAX (03)447-6850
北陸営業所 〒938 富山県黒部市牧野185
TEL (0765)54-2501
本社・工場 ☎189 東京都東村山市久米川町5-33-11
TEL (0423)93-2345(代)